



首都圏本部に対し、 「2024年3月ダイヤ改正について」 に関する申し入れ(検修関係)を行う！

2024年3月ダイヤ改正について、提案を受けました。

幕張車両センター所属の255系がダイヤ改正以降、定期運用を終えますが、職場では、その後の処遇について、明らかにされない一方で、運用開始から30年を超える同形式は車体の腐食が激しいことや、部品の調達も困難になっていることもあり、車両故障への対応に苦慮しています。

そして、提案後に職場にて意見集約したところ、幕張車両センター、京葉車両センターともに、様々な課題があることが、明らかになりました。

私たちは、安全に働ける検修職場の構築と、今後の車両品質の向上を追究することを目的に下記のとおり首都圏本部に申し入れを行いました。

【申し入れ項目】

1. 幕張車両センター、京葉車両センターにおけるダイヤ改正以降の業務量について、次年度の工事計画等を明らかにすること。
2. 255系は車両故障時の部品調達が困難であること、車体の腐食が著しいことから廃車するとともに、廃車までの間の、機能保全担当者の育成について、考え方を明らかにすること。
3. E257系500番台は電子部品の不具合が続いていることから、機器更新を実施すること。
4. 209系2000・2100番台について、運用の将来像を明らかにすること。
5. 209系2100番台のトイレは寒冷期に故障が多発することから、凍結対策を講じること。
6. E131系の全面貫通扉は、衝撃後に隙間ができたことから、対策として膨張シールゴムを設置すること。
7. 幕張車両センター、京葉車両センター本区在勤者で千葉・西船橋派出の代務対象者には制服・制帽、安全靴の増貸与をすること。
8. 運輸区・統括センター乗務ユニットが行う現車訓練は、各職場で競合しないように職場間でスケジュールを共有し、調整できるようにすること。

安全・健康・ゆとりが担保された職場にするため、
検修職場の皆さんの声を基に団体交渉を行います！